●生命保険料控除額の計算

(旧契約) 平成23年12月31日以前に締結した保険契約等に基づく保険料

	旧生命保険料			旧個人年金保険料					
支払った保険料		円	А	F	9 B				
A又はBの金額	控除額			控除額					
15,000円以下	A の金額	円		B の金額	9]			
15,001円~40,000円	A × 0.5+7,500円	円		B×0.5+7,500円	11				
40,001円~70,000円	A × 0.25+17,500円	円	C	B×0.25+17,500円	- D				
70,001円~	35,000	円		35,000 F	9				
(新契約)平成24年	■1月1日以後に締結	した	 :保険	契約等に基づく保険料	_				
	新生命保険料			新個人年金保険料	⅃ ┌─	介護医療保	険料		
支払った保険料		円	Ε	F	9 F		円	G	
E、F又はGの金額	控除額			控除額		控除額			
12,000円以下	Eの金額	円		F の金額 F	9	Gの金額	円		
12,001円~32,000円	E×0.5+6,000円	円		F×0.5+6,000円	9	G×0.5+6,000円	円		
32,001円~56,000円	E×0.25+14,000円	円	H	F×0.25+14,000円	7 '	G×0.25+14,000円	円	$\left \right $	
56,001円~	28,000	円		28,000 F		28,000	円		
A -1	C + H (最高28,000円)	円	K	D+I (最高28,000円)	9 L	」(最高28,000円)	円	М	
合計	CとKのいずれか大きい額	円	N	DとLのいずれか大きい額 F	9 0]			
生命保険料控除額	(最高70,000円)			申告書の「4所得から	 差し引	- かれる金額」の	「生命保	<u>険料</u>	
計 (N+O+M)		円	Р	<u>控除⑫」にPの金額を</u>	転記し	<u>、てください。</u>			
●地震保険料控除額の)計算								
	旧長期損害保険料	斗				地震保険料			
支払った保険料		円	А	支払った保険料		円	С		
Aの金額	控除額			Cの金額		控除額			
5,000円以下	A の金額	円		50,000円以下	C × 0.5	円	D		
5,001円~15,000円	A × 0.5 + 2,500円	円	В	50,001円~		25,000 円			
15,001円~	10,000	円							
地震保険料 計(B+D)	(最高25,000円)	円	Е	<u>申告書の「4 所得から</u> <u>控除⑬」にEの金額を</u>			「地震保	<u>険料</u>	

●配偶者控除・配偶者特別控除一覧表

あなたと配偶者の合計所得金額により、控除額を確認してください。

(例) あなたの合計所得400万円、配偶者の合計所得132万円 → 控除額は「3万円」

				あなたの合計所得金額(※)				
配偶者の合計所得金額			得金額	✓ ↓ \				
↓ ↓ ↓		900万円以下	900万円超 950万円以下	950万円超 1,000万円以下				
配偶者	48万円以下		一般	33万円	22万円	11万円		
控除			老人※	38万円	26万円	13万円		
	48万円超	1007	万円以下	33万円	22万円	11万円		
	100万円超	105万円以下		31万円	21万円	11万円		
配偶	105万円超	1107	万円以下	26万円	18万円	9万円		
者	110万円超	1157	万円以下	21万円	14万円	7万円		
特	115万円超	1207	万円以下	16万円	11万円	6万円		
別	120万円超	1257	万円以下	11万円	8万円	4万円		
控除	125万円超	130万円以下		6万円	4万円	2万円		
123	130万円超	133万円以下		3万円	2万円	1万円		
	133万円超		0円					

※あなたの合計所得は申告書表面「2所得金額」の「⑫」欄の額です

※「老人」とは、昭和30年1月1日以前に生まれた方です(70歳以上の方)。

●扶養控除一覧表

控除区分	控除対象者の年齢・生年月日などの条件	控除額
一般の扶養親族	16歳以上19歳未満(H18.1.2生~H21.1.1生) 又は、23歳以上70歳未満(S30.1.2生~H14.1.1生)	33万円
特定扶養親族	19歳以上23歳未満(H14.1.2生~H18.1.1生)	45万円
老人扶養親族	70歳以上(S30.1.1以前生)	38万円
同居老親等扶養親族	同居の老人扶養親族で、納税義務者か配偶者の親・ 祖父母等	45万円

※16歳未満 (H21.1.2以降生) の扶養親族については扶養控除の対象となりませんが、市県民税の非課税限度額の算定に関わります。